

グアム移転事業に係る資金提供状況について

令和6年7月

日本側資金提供総額：約3,730億円(2008米会計年度価格で約27.5億ドル)

平成21年度 資金提供額約346億円		平成29年度 資金提供額約259億円	
フィネガヤン地区基盤整備事業(第1段階)【設計費】	約7億円	下士官用隊舎2棟(フィネガヤン地区)【工事費】	約250億円
フィネガヤン地区基盤整備事業(第2段階)【設計費＋工事費】	約190億円	診療所(フィネガヤン地区)、北マリアナ諸島連邦(テナン)訓練場【設計費】	約9億円
平成22年度 資金提供額約468億円		平成30年度 資金提供額約623億円	
アンダーセン空軍基地北部地区基盤整備事業【設計費＋工事費】	約42億円	下士官用隊舎3棟(フィネガヤン地区)【工事費】	約399億円
アブラ地区基盤整備事業【設計費＋工事費】	約92億円	基地管理庁舎(フィネガヤン地区)【工事費】	約90億円
消防署(フィネガヤン地区)、下士官用隊舎(フィネガヤン地区)標準設計、港湾運用部隊司令部庁舎(アブラ地区)、診療所(アブラ地区)【設計費】	約16億円	乗船施設(アブラ地区)【設計費＋工事費】	約120億円
平成23年度 資金提供額約93億円		士官用隊舎(フィネガヤン地区)【設計費】	約13億円
フィネガヤン地区基盤整備事業(第1段階)【工事費】	約290億円	令和元年度 資金提供額約213億円	
消防署(フィネガヤン地区)【工事費】	約24億円	下士官用隊舎(フィネガヤン地区)【工事費】	約198億円
港湾運用部隊司令部庁舎(アブラ地区)【工事費】	約23億円	施設管理・整備場、車両整備施設、教育センター、屋外運動場(すべてフィネガヤン地区)【設計費】	約15億円
診療所(アブラ地区)【工事費】	約90億円	令和2年度 資金提供額約404億円	
基地管理庁舎、統合司令部庁舎、警察署、複合体育施設、下士官用食堂、下士官用隊舎実施設計(すべてフィネガヤン地区)【設計費】	約40億円	士官用隊舎(フィネガヤン地区)【工事費】	約158億円
平成24年度 資金提供額約5億円		統合司令部庁舎(フィネガヤン地区)【工事費】	約155億円
アンダーセン空軍基地北部地区基盤整備事業【工事費】	約93億円	診療所(フィネガヤン地区)【工事費】	約64億円
平成25年度 資金提供額約2億円		腐食管理施設、戦闘参謀教育訓練施設(すべてフィネガヤン地区)【設計費】	約27億円
航空教育施設(アンダーセン空軍基地)【設計費】	約2億円	令和3年度 資金提供額約434億円	
平成26年度 資金提供額約189億円		士官用隊舎(フィネガヤン地区)【工事費】	約158億円
南アンダーセン地区訓練場【設計費】	約10億円	施設管理・整備場(フィネガヤン地区)【工事費】	約114億円
南アンダーセン地区訓練場【工事費】	約180億円	下士官用食堂(フィネガヤン地区)【工事費】	約101億円
平成27年度 資金提供額約12億円		警察署(フィネガヤン地区)【工事費】	約62億円
北マリアナ諸島連邦(テナン)訓練場【設計費】	約12億円	令和4年度 資金提供額約545億円	
平成28年度 資金提供額約136億円		複合体育施設(フィネガヤン地区)【工事費】	約106億円
下士官用隊舎(フィネガヤン地区)【工事費】	約136億円	車両整備施設(フィネガヤン地区)【工事費】	約36億円
		教育センター(フィネガヤン地区)【工事費】	約35億円
		戦闘参謀教育訓練施設(フィネガヤン地区)【工事費】	約116億円
		腐食管理施設(第1段階)(フィネガヤン地区)【工事費】	約101億円
		腐食管理施設(第2段階)(フィネガヤン地区)【工事費】	約83億円
		屋外運動場(フィネガヤン地区)【工事費】	約69億円

※ 計数は四捨五入により、符合しないことがある。
※ 資金提供額は提供した資金から生じた利子の使用額を含む。